

# エスペラント ★

Verda Placo 2019 printempo

みどりのひろば 2019年 春

N-ro 47

Harima Esperanto-Societo(はりまエスペラント会)



Fotita de TADA Rjuĵi (vd.p4)

## 本年の活動方針について

はりまエスペラント会会長 稲田正昭

この文章を読まれる時は新しい元号が発表されています。何か新しい気持ちで物事に当たれる事と思います。さて、はりまエスペラント会の総会時(2月28日)において、会長・事務局・会計・役員がそれぞれ再任されたことお礼申し上げます。本年度の活動方針は昨年度と同じですが、それらを具体的にどうすればよいかを全員で議論いたしました。その結果を報告します。

### **\*エスペラント語で書かれた”姫路城の案内書”を作成する。**

一人で作成するのではなく、一人一人が分担してエス訳し、責任者がチェックし、そして印刷物に仕上げることを目標としています。このことで会員の能力向上とエスペランティスト(外国からの)の姫路城来訪者への案内の一助にすることを目指しています。

### **\*日本の子供達が描いたお城の絵と外国の子供達が描いたお城の絵を交換し合う。**

1月にイギリスのコンウィ市の前市長であるビル・チャップマン氏が来姫されましたが、10月には正式に姫路市とのお城の姉妹関係を結ぶために、再度来姫されます。それに合わせ、お城の絵を交換するセレモニーを持ちたいと思っています。それをなすためには色々な問題がありますが、是非とも実現したいと思います。これを実現させる事は、エスペラントのPRになると思っています。

### **\*今年の10月までにイギリスの歌である“前に向かって行進しよう”を全員がエスペラントで歌えるようになる。**

10月に来姫されるチャップマン夫妻の前で、会員全員がこの歌を披露し歓迎することを目指しています。

最初に目標を立て、それを全員で実行する。そして、その結果がどうであったかをチェックし、それを次年度の目標に活かしていきましょう。そのことが大切だと思います。

最後に、グループの方針は大切ですが、各人も目標を立て努力して下さい。お互いに少しでも前進しましょう。

## ビル・チャップマン氏をお迎えして

吉田信子

お抹茶の接待を事務局から依頼され、あれこれ備えを考え、大本教主の御染筆(写し)の”Dia lumo”のお軸と生花を飾らせて頂きました。 大本はりま本苑から参加の女性や皆様のお手伝いを頼りに準備しました。

念のため、昼食の折に ”**Cū vi šatas verdant teon?**” と聞きましたら戸惑いながら “Jes “の返事。 本心は”Ne”だと直感しましたがそんな事で怖む私ではありません。 召し上がる時に、お菓子を残そう、残そうとされるので、それはマナー違反と制し(残したいのは苦いお茶の口直し用、もしくは甘いものが嫌いだったのか?)

後日談ですが、前日の奈良観光で抹茶を体験していたので、味はわかっていたようです。

一段落して、お茶を立てて見たいとのことで、茶筌ぶりも体験していただきました。 氏のビデオ映像でコンウィの様子をイメージでき、伝統を重んじる町だと感じました。氏は誇りある母国の言語で歌を披露くださり、中村さんがウクレレ演奏で返礼が出来ました。

このような機会に私たちも何かと姫路市民、日本人として誇りを表現したいと思う体験でした。 10月に再来姫路される折には皆で「播州音頭」でも輪になって踊りましょうか！！ (大爆笑)



## ラジオ番組に出演して

中村雅子

1月19日(土)加古川のFM BAN-BAN ラジオの生放送番組「FINE DAY」に出演して、エスペラントの事を話しました。きっかけは昨年10月の「かこむ創造フェスタ」にはりまエスペラント会として ブース参加したときのことです。会場スタッフのOさんに「エスペラントってなんですか？」と尋ねられ 説明していたら、「自分はBAN-BAN ラジオのスタッフもしているのだけど、その話おもしろいから ラジオでも是非してください。」と言われました。その場で年明けの出演が決まりました。番組中の「今週のキラリスト」というコーナーで、人物に焦点を当てると聞いていましたが、実際はエスペラントについて話すだけで約15分はあっという間でした。

事前にディレクターのIさんと電話・ファックスでやりとりし、パーソナリティーの質問に答えられるよう準備をしていきました。が話したいことはたくさんあって、短い時間内にまとめるのはなかなか難しかったです。あとで収録CDを客観的に聞くと ついつい早口になっているし、もっと落ち着いてゆっくりと話したらよかったなあと反省しています。でも、エスペラントへの熱い思いは伝わったのではないのでしょうか。

この放送を聞いて、エスペラントに興味を持ってくれる方がいたらいいのですが……。ディレクターのIさんが「やってみようかな」と言ったのがうれしかったです。



## Mia revo

BABA Tokie

Mia revo estas paroli kun esperantistojn kaj alilandanoj. Mi eklernis esperanton antaŭ 20 jaroj. Sed mi ne povas paroli bone. “yareyare”

Unu kaŭzo estas, ke mi ne memoras vortojn. Mi devas memori multajn vortojn.

Por tio, kio estas por mi bona metodo? Tiam mi elponis, ke mi memoru kantante.

Ĉu vi pensas, ke tio estas bona ideo? Feliĉe mi havas libron de kantoj. La libro estas “Kantu Amikoj!”.

Ĝi estas redaktita de Konisi Gaku. Mi aĉetis ĝin ĉe K.E.K.

Mi miras pri la libron. Tio estas ĝojiga libro. Multajn japanajn kantojn ĝi enhavas.

Mi scias japanan tekston.

Sed tio ne helpas min pri la esperanta teksto. Ĝi estas malfacila.

Foje mi promenas kun mia aminda hundo Jejku, mi kantas rememorante.

Nun mi memoras

“Kvazaŭhomo”. Jen mi memoras, ke kvazauxhomo estas “kakasi”

Nun mi amuziĝas per la libron.



Fotis s-ino BABA Tokie

## En iu kafejo

TADA Ryuji

Plurajn fojojn en jaro mi iris al Takamatsu por viziti la tombon de mia patro kaj patrino.

Mi estas grava gardisto de la tombo, ĉar miaj gefratoj estas malproksime. Mi ĉiam uzas ekspresan buson de Maiko al Takamatsu.

Estas tombejo tuj malantaŭ la fama Ritsurin-Parko. De la tombo ni povas vidi la urbon kaj vidi Takamatsu-havenon. Kaj ni povas vidi la monto Yashima, kiu staras malantaŭ la haveno. Tiu ĉi loko estas bonega kaj mirinda. Iun tagon mi finis frue la viziton al



la tombo, La vetero estis bona, Mi paŝis sencele al Takamatsu buscentro. Estis kafejo apud iu kruciĝejo, Kaj mi trovis strangan ŝildon, kun “ESPERANT”.

Mi interesiĝis kaj eniris por trinki kafon. La kafejo estas apud “.Miyawakichou 1 kruciĝejo” proksime de la universitato Kagawa.

Mi demandis kelkajn aferojn al la mastro Antaŭ 20 jaroj li administris studentan logxejon, Sed sian edzinon li perdis, Poste li komencis nove la kafejon. Li deziris, ke la nomo de kafejo estu bonfama kaj bolsona,

Ĉar li sciis Esperant-n, ke tio sxajnis “KIBO”en certa senco. Li nomiĝis ĝin.

## Informe de kongreso

第 93 回九州エスペラント大会

5 月 18 日(土)~19 日(日) 宮崎市・宮日会館

第 67 回関西エスペラント大会

6 月 1 日(土)~2 日(日) 宇治市生涯学習センター

第 104 回世界エスペラント大会

7 月 19 日(金)~28 日(日) フィンランド・ラハティ

第 106 回日本エスペラント大会

10 月 12 日(土)~14 日(月・祝) 埼玉会館

第 20 回中四国エスペラント大会

10 月 26 日(土)~27 日(日) 琴平町文化会館



Fotis TADA, En parko proksime de mia domo  
Sakuroj estis en plenfloro.

**例会の記録** Kie, kiam, kiuj kunvenis kaj kune lernis?

＜姫路：イーグレ・ボランティア室＞学習例会は午後 1 時半～ 4 時

1 月 24 日(木) 中村、大前、中川

2 月 28 日(木) 年次総会に参加

3 月 25 日(木) 中村、大前、馬場

CD エクスプレス, “KARLO”、学習検定問題、歌

＜加古川：生活創造文化センター＞学習例会は午後 1 時～ 4 時

期間中 休会

＜Ska jpo＞学習は毎週水曜日 20 時～ 21 時

1 月 30 日, 2 月 20, 27 日, 3 月 6, 13, 20, 27 日

延べ 15 名、8 時間 18 分

Pri “la makulita bendo” Aventuroj de Ŝerlolo Holmsó “

**今後の予定** Kie, kiam ni kunvenos?

★姫路 (第 4 木曜日, 午後 1 時半～ 4 時, イーグレ第 4 会議室)

4 月 25 日、5 月 23 日、6 月 27 日、7 月 25 日

★加古川 (午後 1 時～ 4 時, 生活創造文化センター「かこむ」)

エスペラント入門コース継続都度予定、第 2、第 4 土曜か日曜

“「ドリル式エスペラント入門」抜粋使用

★Ska jpo (毎週水曜日 20 時～ 21 時)

ネットの” Aventuroj de Ŝerlolo Holmsó “ボヘミヤの醜聞” 使用

**編集後記、:**

2 月には、総会を開催し、新たに活動の指針が示されました。

また、5 月からは「令和」と元号が変わります。さらに、気を引き締めて、エスペラントの学習に 普及に 頑張りましょう！

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

”Verda Placo” (みどりのひろば) n-ro 47 2019 年 4 月 20 日

発行：はりまエスペラント会 Harima Esperanto-Societo

(671-1222 姫路市網干区宮内 106-3 稲田正昭)

編集：多田龍二 明石市西明石町 5-6-2 [t-ryuji@sky.plala.or.jp](mailto:t-ryuji@sky.plala.or.jp)



